



2 3 平戸の聖地と集落 (春日集落と安満岳) (中江ノ島)

2, 3. Kasuga Village and Sacred Places in Hirado (2 Kasuga Village and Mt. Yasumandake) (3 Nakaenoshima Island)

「平戸の聖地と集落」は、潜伏キリシタンが何を拝みながら信仰を实践したのかを示す4つの集落のうちの一つである。

禁教期の春日集落の潜伏キリシタンは、禁教初期にキリシタンの処刑が行われた中江ノ島を殉教地として拝み、聖水を汲む行事を行う場とするとともに、キリスト教が伝わる以前から山岳仏教信仰の対象であった安満岳なども併せて拝むということによって信仰を实践した。

解禁後もカトリックに復帰することはなく、禁教期以来の信仰を实践し続けたが、現在では個人的に信心具を祀る程度になっている。



撮影：池田勉

安満岳の山頂にある白山比賣神社の参道と鳥居である。付近には、神社と合わせて創建された寺院の跡もあり、安満岳は、キリスト教が伝わる以前から神道や仏教の信仰の対象とされていた。禁教期から伝わる「神寄せのオラシヨ」の中でも「安満岳様」と唱えられることから、潜伏キリシタンにとっても重要な存在であった。



撮影：池田勉

中江ノ島は、手前の平戸島と沖合の生月島いきつきじまの間に浮かぶ小島である。禁教初期に神父を匿ったり、逃亡のための船を提供したキリシタンやその家族が連行され斬首された場所である。